

令和元年度

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート	報告者:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議 代表 福士昭夫	報告年月日:2020/3/31
-------------------------------	--	-----------------

ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					総括
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
景観 <テーマ> 「住んでよし訪れてよしの都市空間」 <活動方針> 地域から積極的に情報発信。日本全国。世界から訪れる全ての人々を温かくもてなしする。	紙媒体等による広報	・雪あかりイベントのPR(チラシ)	ルート運営代表者会議	冬期(12~3月)	-		毎年恒例の活動である「札幌シーニックバイウェイルートカレンダー」を18,000部作成し、広く配布を実施した。今年は道央・道南エリアの秀逸な道を集めたページに取り上げ、他のエリアでも配布を行った。南区ではカレンダーの配布を広く実施していることから、区民のシーニックの認知度向上に寄与している。また、札幌市南区のさまざまな施設を紹介している「感動・寄り道GUIDE」についても55,000部印刷し、配布を実施している。このように作成したカレンダーやパンフレットについては、地下歩行空間「シェルフ・バイウェイ」や地下鉄真駒内駅にあるシーニック情報専用掲示板、豊滝除雪ステーションにある掲示板に配布し、周知・PRを展開している。
		「札幌シーニックバイウェイルートカレンダー2020」の作成・配布	ルート運営代表者会議	令和1年9月初旬~令和2年3月末頃まで	18,000部	A - 1	
		広報さっぽろでの活動紹介記事掲載	札幌市南区役所	平成31年4月(ピンコラリー)、令和1年11月(カレンダー)、令和2年1月(雪あかりイベント)	-		
		パンフレット「感動・寄り道GUIDE」の配布	ルート運営代表者会議	通年	55,000部		
		南札幌エリアフリーペーパー「SAN+」による情報発信	-	-	-		
	ホームページ等による情報発信	ルートホームページの更新	ルート運営代表者会議	通年(継続)	-		
		ルートブログによる情報発信	ルート運営代表者会議	通年(継続)	-		
	様々な手法によるルートの魅力PR(PRグッズ、PRマップ等の作成、各イベント等でのルートPRなど)	ステッカー、シールの配布	ルート運営代表者会議	通年	-		
		地下歩行空間「シェルフ・バイウェイ」を活用したPR	札幌開発建設部	通年	-		
		地下鉄真駒内駅へのシーニック情報専用掲示板を活用したPR	ルート運営代表者会議、札幌市南区役所	通年	-		
豊滝除雪ステーションの掲示板を活用したPR		札幌開発建設部	通年	-			
その他	シーニックバイウェイ230ネットラジオ	元気街道230プロジェクト	令和1年8月1日~令和2年3月31日	-			

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート		報告者:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議 代表 富士昭夫					報告年月日:2020/3/31	
ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					総括	
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号		
景観 <テーマ> 「札幌の玄関口にふさわしい魅力あふれる景観づくり」 <活動方針> ・眺望の優れた場所の整備と活用 ・広域的な花街道づくりとPR ・広域的な幻想空間の創出とPR	モニターツアーの実施(景観)	—	—	—	—		札幌シーニックバイウェイの景観づくり活動としては、各地区における沿道花壇の花植え活動が定番化している。 昨年度取り組みがスタートした真駒内地区連合会と真駒内曙中学校の協力による花植活動は、これまで国道453号沿線で植栽の空白地域だったところを新たに花壇を整備し、地域の活動に中学校の生徒が参加する取り組みとなった。 また、冬期には各地区において、さまざまな雪あかりイベントが開催されており、幻想空間の創出につながっている。 また、道路景観の保全活動として、簾舞まちづくり協議会が中心となって、4年前から地域と行政の協働により板割の景観保全活動に取り組んでいる。主に除草や伸びすぎた樹木の枝払いや伐採などを年に2回実施している。地域の子ども達もゴミ拾いに参加するなど、地域一体となった景観保全活動を実施している。 今後も引き続き、各地域で定番化した活動を継続し、札幌シーニックルートの魅力あふれる景観づくりを進めていきたい。	
	花いっぱい運動	各地区による沿道花壇の整備	各ルート活動団体	春～秋期間(5～10月頃)	—			
		真駒内地区連合会と真駒内曙中学の花植え活動	真駒内地区連合会、真駒内曙中学校	令和1年5月20日	80名	A - 3		
		芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会の花植え活動	芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会、芸術の森地区連合会	令和1年6月2日	100名	A - 4		
	各地域での「雪あかり」の取り組み、PR	『真駒内地区ふれあい雪あかり』(雪あかりイベント)	真駒内地区連合会	令和1年1月23日～24日	—			
		『石山スノーファンタジー』(雪あかりイベント)	石山スノーファンタジー実行委員会(石山地区町内会連合会、まちづくり協議会)	令和1年12月1日～令和2年3月31日	—			
		『藻岩地区アイスキャンドル』(雪あかりイベント)	藻岩地区町内会連合会	令和1年1月25日～26日	—			
		『南沢地区冬まつり』(雪あかりイベント)	南沢地区町内会連合会、まちづくり協議会	令和1年1月25日～26日	—			
		『スノーフェスティバルin澄川-2020-』(雪あかりイベント)	澄川地区連合会	令和1年2月1日～2日	—			
		『定山溪温泉雪灯路2020』(雪あかりイベント)	定山溪温泉雪灯路実行委員会((社)定山溪観光協会、定山溪地区連合町内会他)	令和1年1月28日～2月3日	—			
		『藻岩下やさしい雪あかり』(雪あかりイベント)	藻岩下地区やさしいまちづくり実行委員会(藻岩下地区連合会)	令和1年2月8日～9日	—			
		『芸術の森地区「雪あかりの祭典」』(雪あかりイベント)	雪あかりの祭典実行委員会(芸術の森地区連合会、札幌市立大学、保養センター駒岡、札幌芸術の森他)	令和1年1月25日～2月11日	—			
		滝野スノーフェスティバル(雪あかりイベント)	国営滝野すずらん丘陵公園	令和2年2月2日	—			
		みすまい雪あかり(雪あかりイベント)	簾舞まちづくり協議会	令和2年2月8日	—			
	沿道景観の保全活動	板割拡幅記念植樹区間景観保全活動	簾舞まちづくり協議会、簾舞地区町内会連合会、みすまい児童会館、札幌開発建設部	令和1年6月26日、令和1年10月5日	—	A - 5		
その他	『南沢ラベンダーまつり』	—	—	—				

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート		報告者:札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議 代表 福士昭夫					報告年月日:2020/3/31	
ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					総括	
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号		
地域 <テーマ> 「自然・歴史・文化を伝え、いきいきと暮らせる地域づくり」 <活動方針> ・環境の保全と活用 ・おいしく安心な食材のPR、地産地消の推進 ・交流と賑わいの創出 ・多様な媒体を活用した情報の発信 ・歴史、文化の紹介 ・健康で安心して暮らせるまちづくり	モニターツアーの実施(地域)	—	—	—	—		農家や果樹園の多い札幌シーニックでは、毎年、各種イベントにおいて農産物販売を実施している。定例で実施している朝市のほか、8月には、豊滝除雪ステーションを活用した農産物季節販売会も実施しており、札幌シーニック活動のPRの場にもなっている。	
	地域一斉ゴミ拾い運動	各地区による沿道の清掃活動	各ルート活動団体	—	—			
	札幌南オータムフェスティバル	—	—	—	—			
	自然散策、森林浴	—	—	—	—			
	各種イベントでの農産物販売(朝市の開催ほか)	石山朝市	いしやま朝市実行委員会(石山地区まちづくり協議会 まちおこし部会)	平成31年4月～令和1年11月(毎月第1・第3土曜日)	—			
		もりの朝市仲間の駒岡朝市	「もりの仲間の駒岡朝市」実行委員会	令和1年5月～10月 第2・4日曜	—			
		森の朝市	朝市クラブ	令和1年7月中旬～10月中旬 第1・3・5日曜日	—			
		簾舞・豊滝・砥山 農産物季節販売	簾舞まちづくり協議会	令和1年8月4日	175名			
その他	地域の魅力再発見バスツアー	地域づくり関連部会	平成30年7月24日	25名	A - 4			
地域特産物を活かした賑わいづくり	—	—	—	—				
観光 <テーマ> 「札幌の奥の深さを感じる滞在型の観光空間づくり」 <活動方針> ・体験メニューの拡充(自然体験、健康、学習) ・集客施設の回遊性向上 ・特産品の開発、PR	モニターツアーの実施(観光)	—	—	—	—		観光の取り組みとしては、「スタンプdeBINGOラリー」を継続して実施している。札幌シーニックの観光施設などから協賛金を集めて実施している。スタンプラリーには、毎年10000人近くの参加者がある人気のスタンプラリーとなっているが、最近、参加者の伸び悩みなどもあり、今後、さらなる周知・PRが課題である。FacebookなどSNSの活用を検討していく予定である。また、元気街道230プロジェクトが取りこんでいる「南区スタンプラリー」や「ご当地グルメ夏野菜カレー」についても好評で、多くの参加者が南区を訪れるきっかけとなっている。引き続き、札幌シーニックに多くの人に訪れてもらう活動に取り組んで行く予定である。	
	スタンプラリーの実施	『札幌シーニックバイウエイスタンプde BINGOラリー2019』	札幌シーニックバイウエイピングラリー実行委員会	平成31年4月27日～令和1年10月31日	応募者数728名(完全制覇171名)	A - 2		
		南区スタンプラリー	元気街道230プロジェクト	令和1年10月14日～令和2年8月31日	—			
		ご当地グルメ夏野菜カレー	元気街道230プロジェクト	令和1年8月3日～8月12日	—			
	地域特産品のブランド化	『定山溪温泉たまねぎすうぷ』	(社)定山溪観光協会	通年	—			
		『温たま塩ぷりん』	(社)定山溪観光協会	通年	—			
	森林教室	—	—	—	—			
	外国人観光客への対応	—	—	—	—			
	その他	『定山溪かっぱウオーク』の開催	(社)定山溪観光協会	令和1年9月1日	約400名			
		『定山溪紅葉かっぱバス』	じょうてつバス、(社)定山溪観光協会 他	令和1年10月1日～21日	—			
『定山溪温泉かっぱライナー号』		じょうてつバス	通年	—				
札幌国際スキー場 『紅葉ゴンドラ』		(株)札幌リゾート開発公社	令和1年9月21日～10月14日	—				

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート

SAPPORO Scenic Byway

活動：札幌シーニックバイウェイルートカレンダー2020

【概要】 当ルートがシーニックバイウェイ北海道のルートとして認定された年から始めて9回目の取り組みである。ルートの魅力を広くPRするとともに、シーニックバイウェイの活動を周知することを目的として、ルートの取り組み（沿道景観保全等）、集客施設、景観スポットなど、ルート内の魅力的なスポットの写真を使用したカレンダーを作成・配布した。カレンダーはA4版、カラー刷り16ページで、18,000部発行。制作においては、ルートメンバーによるカレンダー作製実行委員会を設置し、ルートイベント情報なども取り入れた。

また、カレンダーでは道央・道南ブロック4ルートの「秀逸な道」をご紹介している。

【日時】 令和1年9月初旬～令和2年3月末頃まで

【場所】 ルート内各地、関係各機関 他

【作成・発行】 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート
運営代表者会議

【発行部数】 18,000部



カレンダーの表紙



道央・道南エリアの「秀逸な道」の紹介

カレンダーでルート内の活動や施設を紹介

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート

SAPPORO Scenic Byway

活動：感動・寄り道 スタンプdeBINGOラリー-2019

【概要】平成21年から継続している札幌芸術の森や滝野すすらん丘陵公園など南区内の施設を巡るスタンプラリー。指定施設20カ所のスタンプを集めると、定山溪温泉宿泊券や南区特産品などが当たる抽選に参加できる。平成28年度から“縦・横・斜め”とビンゴゲームのようにスタンプを集め、ビンゴすることに当選確率が上がるルールを設定した「スタンプdeビンゴラリー」を実施している。平成30年度は、応募者数728名、全体の23%を占める171名が完全制覇した。年代で見ると、30代と40代がそれぞれ17%ずつ多くを占めていた。スタンプ押印数は9,422個であった。

【日時】平成31年4月27日～令和1年10月31日

【場所】札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート内施設 19カ所

【主催】札幌シーニックバイウェイビンゴラリー実行委員会

【参加人数】応募者数728名、スタンプ押印数9,422個



スタンプラリーマップ



スタンプ設置スポット



応募用紙



スタンプラリーチラシ

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート

SAPPORO Scenic Byway

活動：真駒内地区連合会と真駒内曙中学校の花植え活動

- 【概要】 真駒内地区連合会（横堀道子会長）が主催し、真駒内曙中学校の生徒らと一緒に、国道453号沿いの真駒内曙中学校脇の約400m区間の植樹樹に花植えを行いました。同連合会と中学生に加え、札幌市南区役所、真駒内地区の老人クラブなどから約80人が参加。参加者は、きれいな花を咲かせるように願いを込めながらペゴニアを丁寧に植えきました。
- 【日時】 令和元年5月20日（月）10:00～11:30
- 【場所】 国道453号沿いの「真駒内曙中学校」脇の約400m区間
- 【主催】 真駒内地区連合会
- 【協力】 真駒内曙中学校/札幌市南区役所/真駒内地区の老人クラブ
- 【参加人数】 参加者数80名



横堀会長の挨拶(上)・校舎の前で集合(下)

ペゴニアを受け取る生徒達

花植えの様子

花植え終了後、水やりをする生徒

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート

SAPPORO Scenic Byway

活動：芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会の花植え活動

【概要】今年度で第19回目となった芸術の森フラワーロードの花いっぱい運動は、札幌市豊平区から支笏湖に向かう国道453号沿いの「札幌芸術の森」の手前の沿道において植栽活動を行っている。小学生からシルバー世代まで幅広い年代の方々、約100名が集まり、全長3km区間の道路に沿って、美しく見える配置で花の植込みを行った。植込みと後片付けが終わった後は、参加者全員がまちづくりセンターで豚汁とおにぎりで昼食を頂いた。

【日時】令和元年5月20日（月）

【場所】国道453号沿いの「札幌芸術の森」の手前約3km区間

【主催】芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会/芸術の森地区連合会

【参加人数】参加者数100名



花植えの方法を説明



花植えの様子(上)・花が植わった花壇(下)



花植えの様子



集合写真(上)・活動終了後の交流会(下)

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート

SAPPORO Scenic Byway

活動：板割拡幅記念植樹区間景観保全活動

【概要】平成28年度から継続して実施している景観保全活動。平成15年に板割沢拡幅事業の記念植樹が行われた区間で樹木が成長し景観を阻害する状態になっていたのを、平成28年に小金湯さくらの森がオープンしたことを契機に、記念植樹区間の道路空間改善について検討を開始し、平成28年度から地域住民と道路管理者が協働で草刈りや樹木伐採、ゴミ拾いを実施する沿道景観保全活動を継続して実施している。今年度は6月に草刈り、10月に草刈りと樹木伐採を実施。児童会館の子ども達もゴミ拾いに協力して頂いた。

【日時】1回目：令和元年6月26日（水）、2回目：令和元年10月5日（土）

【場所】国道230号 板割拡幅記念植樹環境整備区間（L=0.1km）

【主催】国道230号協働型道路マネジメント検討会

【協力】簾舞まちづくり協議会/簾舞町内会連合会/みすまい児童会館/札幌開発建設部

【参加人数】1回目：7人、2回目：32人



参加した子どもが描いてくれた
エゾエノキの
樹木板



初夏に実施した
草刈りの様子
(6月)



除草後にきれいになった様子



樹木を伐採する様子（10月）



地域の子も
一緒にゴミ拾い



参加者全員の集合写真

さくらの森と共に美しい道路景観を育もう！
～第4回 国道230号景観保全活動へのご協力をお願いします～

10/5(土) 13:00～

今年度は、草刈り、エゾエノキの伐採、景観保全のための活動を行います。ご参加ください。

今年度「6年目」記念植樹活動の開催です！

日時：10月5日（土）13:00～15:30
 集 合 所：藻岩山麓（札幌市中央区南一条西五丁目）
 場 所：国道230号 藻岩山麓区間
 内 容：草刈り、エゾエノキの伐採、記念植樹
 参加費：無料
 持ち物：帽子、タオル、飲み水（可能な範囲でお願いします）
 服装：動きやすい服装、雨具も必要です
 申込：10月3日（火）15:00まで、電話またはメールで、簾舞まちづくりセンター
 011-736-2070 まで、お申し込みください。
 申込先：札幌市中央区南一条西五丁目1番1号 簾舞まちづくりセンター
 ※雨天発生した場合は、開催日に限り石積石積りに変更いたします。

主催：国道230号景観保全検討会
 協賛：札幌市中央区南一条西五丁目1番1号 簾舞まちづくりセンター
 共催：札幌市建設部、札幌市環境局、札幌市緑地課、札幌市公園緑地課、札幌市緑地課、札幌市公園緑地課

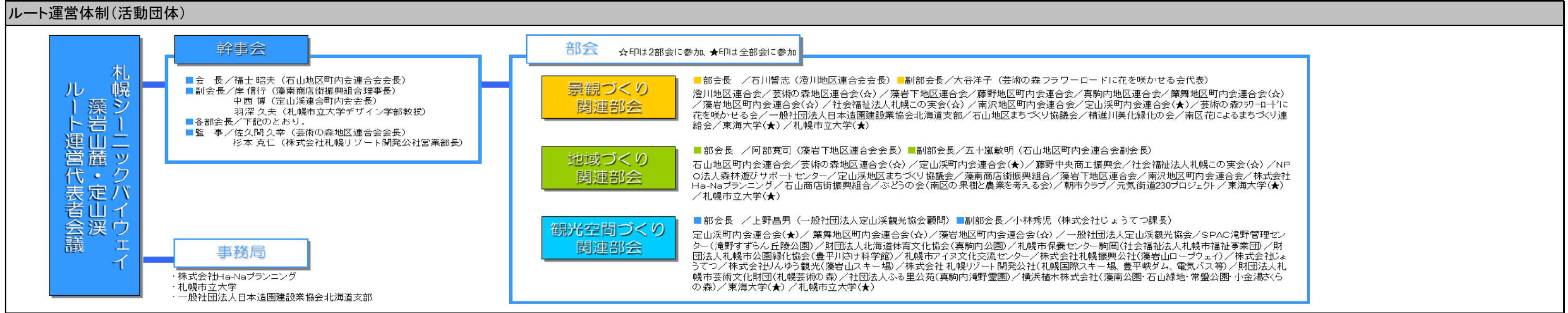
活動参加募集チラシ

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート	報告者: 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議 代表 福士昭夫	報告年月: 2020/3/31
--------------------------------	---	-----------------

活動団体

澄川地区連合会／芸術の森地区連合会／藻岩下地区連合会／藤野地区町内会連合会／真駒内地区連合会／篠舞地区町内会連合会／藻岩地区町内会連合会／社会福祉法人藻岩この実会／南沢地区町内会連合会／芸術の森フワワードに花を咲かせる会／一般社団法人日本造園建設業協会北海道支部／石山地区まちづくり協議会／石山地区町内会連合会／藤野中央商工振興会／定山溪連合町内会／NPO法人森林遊びサポートセンター／定山溪地区まちづくり協議会／藻南商店街振興組合／株式会社Ha-Naプランニング／石山商店街振興組合／朝市クラブ／一般社団法人定山溪観光協会／SPAC滝野管理センター（滝野すずらん丘陵公園）／一般財団法人北海道体育文化協会（真駒内公園）／札幌市保養センター駒岡（社会福祉法人札幌市社会福祉協議会）／公益財団法人札幌市公園緑化協会（豊平川さけ科学館）／札幌市アイヌ文化交流センター／株式会社札幌振興公社（藻岩山ロープウェイ）／株式会社じょうてつ／株式会社りんゆう観光（藻岩山スキー場）／株式会社 札幌リゾート開発公社（札幌国際スキー場、豊平峡ダム）／公益財団法人札幌市芸術文化財団（札幌芸術の森）／社団法人ふる里公苑（真駒内滝野霊園）／精進川美化緑化の会／南区花によるまちづくり連絡会／藻南公園・石山緑地・常盤公園・小金湯さくらの森（横浜植木株式会社）／東海大学／札幌市立大学／元気街道230プロジェクト／株式会社紅櫻公園／もりの仲間のこまおか朝市実行委員会



基本方針		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
地域の運営に関わる事項	ルート運営代表者会議(全体会議)				7月2日									
	幹事会			6月6日								2月10日		
	各関連部会							●10/16景観 10/18合同部会		●12/12観光	●1/28景観	●2/6地域		

ルート名称: 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート	報告者: 札幌開発建設部	報告年月: 2020/3/31
--------------------------------	--------------	-----------------

基本方針		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政の運営に関わる事項	行政連絡会議・協働型道路管理マネジメント会議の実施					● 8月6日 協働型会議 ①			● 11月15日 協働型会議 ②			● 2月13日 協働型会議 ①		

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称: 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山渓ルート	報告者: 札幌開発建設部	報告年月: 2020/3/31
--------------------------------	--------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和1年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
共通	<p><テーマ> 「住んでよし訪れてよしの都市空間」 <活動方針> 地域から積極的に情報発信。日本全国。世界から訪れる全ての人々を温かくおもてなしする。</p>	雪あかりイベントPR(チラシ)等の配布協力	冬期(12~3月)	札幌市、札幌開発建設部	ルート内公共施設、地下歩行空間「シェルフバイウェイ」にて配布。関連する各イベント毎のチラシ等も配布。市内各地で配布。	<p>本年度も、通年を通して地下鉄真駒内駅および地下歩行空間、豊滝除雪ステーションなどチラシやパンフレットなどの配布による情報発信支援ができたため、ルート情報の周知徹底できたように考える。 今後は、新しい情報を常に提供することが求められるため、速やかな情報発信ができるような媒体・方法の検討を進めたい。</p>	
		ルートホームページの更新、PR協力	通年	札幌市	ルート全体の活動であるビンゴラリーなどの活動をホームページ上で周知した。ブログの更新が滞っているため、速やかな情報発信ができるよう検討したい。		
		「札幌シーニックバイウェイルートカレンダー2020」の作成・配布協力	令和1年9月~令和2年3月	札幌市、札幌開発建設部	ルート内の魅力的な景観や集客施設を集めたカレンダーを18,000部作成。札幌市広報誌でのPR、公共施設での配布協力を行った。		
		ルート「ロゴマーク」の周知協力	通年	札幌市、札幌開発建設部	ルートロゴマークを示してあるパンフレットやポスターについては、シェルフバイウェイやチカホイベントなど幅広く周知の協力を行った。		
		地下歩行空間「シェルフ・バイウェイ」を活用したルートの活動PR協力	通年	札幌開発建設部	スタンプラリーや雪あかりのちらし配布・ポスター掲示のほか、各活動団体の取り組みをPRした。		
		地下鉄真駒内駅へのシーニック情報専用掲示板を活用したPR	通年	札幌市	札幌市(南区役所)が地下鉄真駒内駅に設置した札幌シーニック専用情報掲示板を活用してPRを行った。		
		豊滝除雪ステーションの掲示板を活用したPR	通年	札幌開発建設部	豊滝除雪ステーションに設置した掲示板を活用してシーニック関連情報についてPRを行った。		
景観	<p><テーマ> 「札幌の玄関口にふさわしい魅力あふれる景観づくり」 <活動方針> ・眺望の優れた場所の整備と活用 ・広域的な花街道づくりとPR ・広域的な幻想空間の創出とPR</p>	各地区による沿道花壇の整備	春~秋期間(5~10月頃)	札幌道路事務所、札幌市	植栽花苗の提供(国道)、活動PR	<p>札幌開発建設部としては、地下歩行空間を拠点に、市内、道内、道外からの観光客をターゲットに、札幌都心部において年間を通じてルートの認知度向上のためのPR活動を積極的に実施したほか、豊滝除雪STなどの道路施設をイベント通達で活動団体が利活用出来る体制を構築して来た。</p> <p>これまでもルート支援の中心的役割を担ってきた札幌市南区役所では、HPや広報誌、新聞等報道機関の活用、カレンダーやバッジなどPRグッズの開発、PRイベントの実施に協力し、活動団体と連携を密にしながら地域に根ざした情報発信を積極的に行った。地域内を中心にルート認知向上をはかり、地域の人々の理解と関心を深めるために積極的に支援を行った。地域活動への支援体制としては雪あかりの取組をはじめとする人的協力(活動参加・連携協力)も継続実施している。他、地下鉄真駒内駅でのルートの情報発信の支援も行っている。</p> <p>今後も、継続して活動が出来るよう、活動団体との情報交換を図り、行政連絡会議と情報共有しながら、地域内外の人々に活動に対する関心が高まるよう認知度向上にむけて様々な機会を活かしてPR支援すると同時に、活動団体の自主性を尊重しながら、企画や調整、参加、相談などの直接的な支援も継続して行っていきたい。</p>	
		真駒内地区連合会と真駒内曙中学の花植え活動	令和1年5月20日	札幌道路事務所、札幌市	植栽花苗の提供(国道)、活動PR		
		芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会の花植え活動	令和1年6月2日	札幌道路事務所、札幌市	植栽花苗の提供(国道)、活動PR		
		『石山スノーファンタジー』PR・参加協力(雪あかりイベント)	令和1年12月~令和2年3月31日	札幌市、札幌開発建設部	冬のシーニック活動の報道投げ込みを行ったほか、札幌駅前通地下歩行空間でのポスター掲示やちらし配布、HPでの紹介、シーニックバイウェイ支援センターへの情報提供及びHPでの広報依頼など活動PR。キャンドル点灯等の手伝いやイベント参加。		
		『真駒内地区ふれあい雪あかり』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『藻岩地区アイスキャンドル』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『南沢地区冬まつり』PR(雪あかりイベント)					
		『スノーフェスティバルin澄川』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『定山渓温泉雪灯路2020』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『藻岩下やさしい雪あかり』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『芸術の森地区「雪あかりの祭典」』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『滝野スノーフェスティバル』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『みすまい雪あかり』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
板割拡幅記念植樹区間景観保全活動	令和1年6月26日、令和1年10月5日	札幌開発建設部	除草や樹木の枝払いなどの景観保全活動を行う際の人的協力				
『南沢ラベンダーまつり』PR	令和1年7月21日	札幌市	活動PR支援				

	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和1年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
地域	<テーマ> 「自然・歴史・文化を伝え、いきいきと暮らせる地域づくり」 <活動方針> ・環境の保全と活用 ・おいしく安心な食材のPR、地産地消の推進 ・交流と賑わいの創出 ・多様な媒体を活用した情報の発信 ・歴史、文化の紹介 ・健康で安心して暮らせるまちづくり	『石山朝市』PR	春～秋期間 (4～11月上旬頃)	札幌市	活動PR支援		
		もりの仲間の駒岡朝市					
		『森の朝市』PR					
		豊滝除雪STにおける地域情報発信イベント(簾舞・豊滝・砥山農業生産物季節販売)	令和1年8月4日	札幌市南区役所、札幌開発建設部	豊滝除雪STで、イベント通達による道路占用手続きにより、地域情報発信と周辺地域の農産物販売会を実施。イベント通達による道路占用手続きに際し、札幌市南区役所は占用申請者として、札幌開発建設部は施設の提供及び占用申請の調整を実施。		
観光	<テーマ> 「札幌の奥の深さを感じる滞在型の観光空間づくり」 <活動方針> ・体験メニューの拡充(自然体験、健康、学習) ・集客施設の回遊性向上 ・特産品の開発、PR	『札幌シーニックバイウェイ スタンプde BINGOラリー2019』チラシの配布協力	平成31年4月27日～10月31日	札幌市、札幌開発建設部	区内各所の他、地下歩行空間や道の駅等にてチラシを配布。		
		『定山溪温泉たまねぎすずぶ』のPR		札幌市	ルートの特産品として、PR支援		
		『温たま塩ぷりん』PR	通年	札幌市	ルートの特産品として、PR支援		
		『定山溪紅葉かっぱバス』PR	令和1年10月1日～21日	札幌市	活動PR支援		
		札幌国際スキー場 『紅葉ゴンドラ』PR	令和1年9月21日～10月14日	札幌市	活動PR支援		
		南区スタンプラリー	令和1年10月14日～令和2年8月31日	札幌市	活動PR支援		
		ご当地グルメ夏野菜カレー	令和1年8月3日～8月12日	札幌市	活動PR支援		